



たんぽぽぐみ つうしん

8月号 NO.2

R3.8.31 前田・江見・太田・岩本

「なんだろう、楽しそう！」

育っている姿(探索活動・体を動かす楽しさ、保育者との関わり)



よいしょ！
ボール、入るかな？

はいはいで
トンネルも通れるよ！

先生、見て見て！
ばあ〜っ！

トンネルや窓のある段ボールのパネルと、ボールを使って遊びました。トンネルを通る時には、しゃがんだり、はいはいをしたり・・・丸い窓にボールを入れようと、手を伸ばしたり・・・転がるボールを追いかけたり・・・一人一人が、のびのびと体を動かしながら遊ぶ姿が見られました。また、トンネルの先で保育者が声を掛けると、ニコニコとトンネルを通ることができたり、パネルの窓から「ばあ！」と顔をのぞかせたり隠れたりして、保育者と「いない いない ばあ」遊びを楽しんでいました。

保育者との関わりを楽しんだり、見守られたりする中で、一人歩きやはいはいなど、それぞれが「してみたい！」と体を動かすことを楽しむ姿が見られるようになってきています。繰り返し楽しむ中で、どんどんと成長していく姿に、驚かされるばかりです。これからも、安心できる環境の中で、のびのびと体を動かし、探索活動や体を動かす楽しさを感じられるようにしていきたいと思えます。

